

70歳未満の 高額療養費の支給

突然のケガや長期の入院で、費用がかさんでしまうことがあります。

でも、お医者さんでの負担が高額になったときには、保険診療の自己負担限度額を超えた分を払い戻します。

どのような場合に払い戻しが受けられるか

1人の人が、同じ月に、同じ医療機関に支払った本人一部負担金が、下表の限度額を超えたとき、超えた分が払い戻されます。

		1か月の自己負担限度額
住民税課税世帯	上位所得者	139,800円 保険診療分総医療費が466,000円を超えた分の1%の額を加算
	一般	72,300円 保険診療分総医療費が241,000円を超えた場合、超えた分の1%の額を加算
住民税非課税世帯の人		35,400円

上位所得者 総所得金額から基礎控除（33万円）を差し引いた金額が670万円を超える世帯の人のことです。

所得が未申告の方は、すべて上位所得者として扱われます。

該当する方には、診療を受けた月の3か月後を目安に通知を送付しますので、領収証は大切に保管してください。（原本提示）

☎ 国民健康保険係 ② 1 6 1



基礎年金番号は、20歳になり国民年金に加入したときや、就職して厚生年金や共済組合に加入したときなど、公的年金に初めて加入したときに番号が決められ、年金手帳が交付されます。加入制度が変わっても、基礎年金番号は

あなたの年金権を守る
生涯のパートナー
基礎年金番号は大切に

加入歴などを記録し、あなたの年金を守る生涯変わることはない大切な「1人1番号」となります。
年金に関する問合せや届出、また年金請求の際には、必ず基礎年金番号を使いますので、年金手帳は大切に保管してください。

☎ 年金係 ② 1 6 4

老人保健法の改正により、国の制度の老人保健適用年齢を段階的に引き上げ75歳以上としたことにより、現在68歳、69歳の所得制限以内の方を対象としていた老人医療制度の対象も平成16年1月1日から段階的に引き上げることとなりました。当分の間対象となる方は左記の生年月日の方のみとなります。

老人医療（マル老）の対象年齢が変わります

対象生年月日
昭和9年1月2日から昭和10年12月31日までに生まれ

注意…昭和11年1月1日以降に生まれた方で68歳をお迎えになられても老人医療の適用はありませんので、医療機関での支払いは加入している健康保険の本人負担割合でお支払いください。
老人医療…お問い合わせください。

☎ 医療係 ② 1 6 2

公共下水道に 接続を！

公共下水道は、綾瀬川をはじめとした周辺水環境の水質改善の向上と、衛生的で良好な生活環境を確保するうえで重要なものとして、事業の推進を図っています。しかし、せっかくの下水道も、整備された地域の方々に使ってもらえなければ、本来の目的を果たすことができません。

公共下水道が使用開始された区域内にお住まいで、公共下水道に接続していないお宅は、接続工事を行っていただきますようお願いいたします。

なお、接続工事は町下水道指定工事店にご依頼ください。

また、工事資金の融資あっせん制度もありますので、ご希望の方は、下水道課にご相談ください。

☎ 下水道課排水設備係 ② 4 3 3 ・ 2 4 3 2

男女共同参画社会 をめざして

家庭内での家事、育児、介護、看護や地域社会でのボランティア活動などのことをアンパイドワーク（賃金や報酬が支払われない無償労働）といいます。こうした無償労働については、女性がその大部分を担っているのが現状です。しかし、男女共同参画社会の形成にあたっては、有償、無償に係らず家庭内の責任を男女がともに担うことを理解し、実践していくことが重要です。

町では、総合文化祭の日曜日に、「カラージュ」による人権公演会を予定しています。語りと音楽の公演です。みなさんお誘い合わせのうえお越しください。

☎ 人権推進課 ② 2 2 1 9

緑豊かなまちづくり

緑化推進補助制度

生垣等設置補助金

要件等 新たに設置するものであること。また、道路に沿って2 m以上樹木を植えること

助成額 苗木1本当たり

・ 樹高80 cm未満 5,000円

・ 樹高80 cm以上 1,000円

限度額 1宅地当たり

30,000円

町の花・木普及補助金

要件等 道路に沿ってバラまたはモクセイを植えること

助成額

・ バラの苗木1本当たり 1,000円

・ モクセイの苗木1本当たり 500円

限度額 1宅地当たり

30,000円

緑化活動補助金

ただし、生垣および町の花・木補助金を合わせて1宅地3万円を限度とします。

要件等 自治会等の団体が共同で公共施設（道路の植樹帯や公園等）の敷地に樹木や草花を植えること

助成額 樹木や草花の購入費の2分の1

限度額 100,000円

申請者は、必ず工事等着手前に申請書を町に提出してください。

なお、このほかにも条件がありますので事前にお問い合わせください。

☎ ② 2 2 5 2
閩都市計画課公園緑地係

MIKE S BUSH TELEGRAPH



No.11 From Mt.Fuji to Ayer s Rock

It is now October, but at the time of writing this, I had just returned after spending some time in Australia. Being in both Australia and Japan in a short space of time,gave me a good opportunity to make some comparisons. In this month's Bush Telegraph, I will discuss a few of them. Firstly,I put on several kilos while I was in Australia!! I think in general, there is far more 'junk food',and fatty food in Australia than Japan.Of course everyone is free to choose what they eat, but in Australia high-calorie food is more 'in your face' than in Japan. Secondly transport - in don't know the statistics on this, but I believe that in Australia, a greater percentage of the population drive their own car. Of course many people in Japan have cars,but due to problems like parking and traffic, far more people catch trains to work. I drove a car quite a lot while I was in Australia, and after a while I found it quite stressful. I much prefer hopping on a train in Japan, and sitting back to relax or read a book. Lastly, the weather.I went from the middle of the humid Japanese summer, to the middle of the cool Australian winter, and then back again.It reminded me how much more I like cool weather. Oh, I guess I should mention that I became engaged to be married while I was in Australia. My fiance is Japanese, so it looks like I will be spending quite a long time in Japan. I look forward to it.

今は10月です。この原稿を書いている私は、オーストラリアでのしばらくの休暇を終えて日本にちょうど戻ってきたところです。

短い期間にオーストラリアと日本の両方を経験したことで、それぞれを比較するよい機会を得ました。

今月の「ブッシュ テレグラフ」の中で、私はそれらのうちのいくつかについてお話ししたいと思います。

第1に…私はオーストラリアにいる間、数キロ太りました。全般的にいって日本よりオーストラリアの方がスナック菓子や太りやすい食べ物がはるかに多いと思います。もちろんすべての人々は自由に自分の食べる物を選べます。でも、高カロリー食品が確実に日本より「目の前」にあります。

第2に…交通事情のことです。統計的にはわかりませんが、オーストラリアでは全人口の中で日本よりずっと高いパーセンテージの人が、マイカーを運転しています。もちろん、日本でもたくさんの人たちが車を持っていますが、駐車場や交通渋滞の問題があるので、オーストラリアよりはるかにたくさんの人々が通勤に電車を利用しています。私はオーストラリアにいるとき、極めて頻りに車を運転しました。しばらくしてそのことをとてもストレスに感じてしまいました。私は日本で電車で飛び乗って、背もたれに体を預け、リラックスしたり本を読むことの方がずっと好きです。

最後に…天気のことです。私は湿気の高い真夏の日本から、涼しい盛り冬のオーストラリアに旅立ち、そしてまた日本に帰ってきました。そのことで自分がどんなに涼しい気候が好きかということを変更して実感しました。

ああ、大事なことをお知らせしなければいけません。私はオーストラリア滞在中に婚約しました!私の婚約者は日本女性です。ですから、今後大変長い時間を日本で過ごすことになりそうです。それを楽しみにしています。

マイクへのお問い合わせは、教育委員会学校教育課 ② 5 3 2 まで